

あかし子育て支援センターだより



にじのかけはし



No. 69 (H20. 11. 1)

オレンジリボンには子どもの虐待を防止するというメッセージが込められています



～11月は児童虐待防止推進月間です～

テレビや新聞で尽きることなく報道される児童虐待のニュース。

もっと早く気づいていれば・・・と、胸を痛めている方も多いことでしょう。

児童虐待は、子どもに対して身体的に危害を加えたり、適切な保護や養育を行わない（ネグレクト）などにより、子どもの体や心までも傷つけ、その成長や人格の形成に大きな影響をあたえるなど、子どもに対する最も重大な権利侵害です。

国では児童虐待防止法が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、様々な広報・啓発活動などに取り組み、みなさんの理解を深めています。

明石市でも、昨年度に続き「オレンジリボンキャンペーン」を実施しています。

虐待防止のために大人は何ができるでしょうか。

オレンジリボンを胸につけて、児童虐待のない社会をめざしましょう。



キャンペーンの主な内容

- 天文科学館のオレンジライトアップと明石海峡大橋のオレンジイルミネーションの共演
<11月1~7日 日没から23時頃まで>
- ラッピング・バスの運行
- オレンジリボンの配布

オレンジリボンキャンペーンとは
2004年9月に栃木県で発生した児童虐待事件を機に、「二度とこのような悲劇が起こらないように」という願いから栃木県小山市に市民グループ「カンガルーOYAMA」ができ、活動が始まりました。そして、NPO法人「里親子支援のアン基金プロジェクト」が協力し、大きく育てました。現在は、児童虐待防止全国ネットワークが総合窓口となって、厚生労働省が後援しています。

オレンジリボン運動公式サイト <http://www.orangeribbon.jp/>



【虐待かなと思ったら迷わず相談(通告)を】 相談した人の秘密は守られます

明石市福祉部こども室子育て支援課家庭児童相談室 078-918-5097

虐待24時間ホットライン(兵庫県中央こども家庭センター) 078-921-9119



子育て学習室紹介②



前回に続き、子育て学習室の活動の様子を紹介します。各子育て学習室とも、学習室生が知恵を出し合い、協力しながら様々な遊びや行事を企画し、運営しています。

水遊びやコンサートなど、親子で楽しく参加している様子をご覧ください。

明石子育て学習室



現在、明石子育て学習室では、大人61人、子ども69人の合計130人で活動中です。
交流会や七夕、お月見など、みんなが楽しむことができる季節のイベントを企画しています。その他にも、近隣の学習室と合同で音楽会や運動会なども行っています。今年からはグループごとの企画にも挑戦中！！

みなさんも、ぜひ一度遊びに来てくださいね。

鳥羽子育て学習室



こんにちは！
鳥羽子育て学習室です。
当学習室では季節に応じた行事を楽しんでいます。

春は座談会、夏は水遊びや地域の夏祭りへの参加。秋はピクニックやハロウィーン、冬は子どもたちの大好きなクリスマス会などを予定しています。今年度は、少ないスタッフですが、みんなで力を合わせ精一杯頑張っています。

大久保南子育て学習室



大久保南子育て学習室「こころん」は、運営委員だけでなく各イベントの担当班のメンバーも、

みんなで楽しいものにしようと話し合い企画しています。子育ての話や晩ご飯の話などに話がそれてしまうこともあります。アイデアマンが現れるなど様々な発見もあり、親同士の絆も深まっています。

少人数ですが、全員が互いに声を掛け合える子育

清水子育て学習室



清水子育て学習室は、大人26名、子ども30名合計56名で活動しています。

主な行事としては、七夕まつり、クリスマス会などの季節行事や工場見学、いちご狩りなどです。4つの班に分かれ、みんなで仲良く企画運営しています。親も子どもも楽しめる子育て学習室になるようにしたいと思っています。

子育て学習室ってどんなところ……？ 学習室に参加するには……？ など詳しい内容は、
ホームページ 明石市 → あかし子育て応援ナビ → 集おう → 子育て学習室 をご覧ください
http://www.city.akashi.hyogo.jp/fukushi/kodomo_shitsu/kosodate_navi/support/shien_center/gakushu.html
《問い合わせ先》 子育て支援課 TEL 918-5597

子育て解決シリーズ『子育てのツボ』

その11 ~急病・事故の対処法について~

子どもが病気等などのときは、慌ててしまいますよね。今回は、家庭でできる対処法を紹介します。

発熱しているとき

- ①熱が高いときは冷やしましょう。
太い血管がある部位を冷やすと効果があります。
首、わきの下、そけい部（足のつけね）等
- ②汗をよくかくので、水分補給をしましょう。
湯冷まし、番茶、麦茶、乳幼児イオン飲料等
- ③衣服・布団の調整をしましょう。
寒がるときは厚着に、顔色が赤くなり、汗をかいて暑がるようなときは薄着にしましょう。
- ④汗が出たときは、体を拭き、下着を取り替えましょう。
- ◎乳幼児は概ね37.5度以上を発熱として見てください。
熱があっても元気で食欲があれば、あわてて受診する必要はありませんが、けいれんを起こしたときや、ぐったりして顔色が悪いとき等は受診しましょう。

下痢のとき

- ①脱水予防のため水分補給をしましょう。
番茶、麦茶、乳幼児イオン飲料等
※柑橘系、牛乳、冷たすぎるのは避けましょう。
- ②消化のよい食事を摂りましょう。
くず湯、米がゆ、煮麺、マッシュポテト等
- ③お尻がただれやすいので清潔にしましょう。
洗面器にぬるま湯を入れて、お尻だけを洗つてあげるとよいでしょう。
- ◎便に血液が混じる、腹痛が強い、下痢が1日10回以上ある、ぐつたりして顔色が悪いとき等は受診しましょう。



誤飲したとき

- ①乳幼児の誤飲事故で最も多いものは「たばこ」です。
★たばこを誤飲したときの処置は？
吐かせることが原則です。（舌の奥を下に押して吐かせる）
↓
何らかの症状が見られる、たばこを2cm以上食べた、たばこのニコチンが溶け出した水を飲んだときは、すぐに受診しましょう。
- ②その他の異物を誤飲した場合は？
飲んだものによって処置が異なります。飲んだ物がわかるように、入っていた容器、袋等をもって受診しましょう。本人が落ち着いているようなら、「日本中毒情報センター」に問い合わせ、指示を仰いでよいでしょう。

「日本中毒情報センター」

- 中毒110番(大阪) 072-727-2499
- 中毒110番(つくば) 029-852-9999
- たばこ専用ダイヤル 072-726-9922

頭を打ったとき

- ①頭を打ったときに、すぐに大声で泣き、泣いた後は機嫌もよく、いつもと様子が変わらないときは、1~2日間子どもの様子（顔色、機嫌、食欲等）をみましょう。気になる様子があるときは、すぐに受診しましょう。
- ②頭を打った当日は、安静にし、入浴を控えた方がよいでしょう。
- ③頭を打った直後、または数日経ってからでも次のような症状が見られたときは、至急受診しましょう。
 - ・傷口が大きく出血が止まらない
 - ・意識がない
 - ・けいれんを起こしている
 - ・嘔吐する
 - ・顔色が悪い
 - ・あきらかにいつもと違う症状が見られる



健康推進課からのお知らせ(問い合わせ先 TEL918-5656)

子育て健康相談

- | | |
|-------------------|------------------|
| 11月 6日（木）二見市民センター | 11月 10日（月）保健センター |
| 12月 4日（木）魚住市民センター | 12月 8日（月）保健センター |
| 1月 15日（木）産業交流センター | 1月 19日（月）保健センター |
- (時間：10:00～12:00 13:00～15:00)

※兵庫県南部または播磨南東部に午前7時現在、気象警報が発令されているときは中止です。

♪ ♪ ♪ ワンポイントアドバイス ♪ ♪ ♪

楽しくたべよう！



食事中に遊び始めたり、あまり食べなかつたり…食事の悩みは尽きないですね。

そんなとき、こんな点を見直してみませんか？すぐには変わらないかもしれません、毎日の積み重ねが、きっと子どもの姿にあらわれてくるのではないでしょか。

🍴 お腹はすいているかな？

つい「何か食べてくれたら」という思いから、おやつの量が増えていませんか？

糖分や油分が多い食べ物は、すぐにおなかがいっぱいになってしまいます。

おやつは適度な量を心がけ、体をしっかり動かし、「お腹がすいた～」と感じるまで待つことも必要ですね。

🍴 まわりに気の散るものはないかな？

何にでも興味を持つ時期。

食事中はテレビを消し、子どもの注意をひきそうなおもちゃなどは片付けましょう。

食事に集中できるようになると、食卓を囲むみんなの「おいしいね。」の声も子どもの耳に届くことでしょう。



🍴 楽しく食べよう！

食べる量には個人差があります。いつもより少なめに盛りつけ、

全部食べることができたら子どもと一緒に喜びましょう。

また、時には戸外で食べるのもいいですね。みんなで楽しく食べる雰囲気を大切にしていきましょう。

☆☆☆つくってみよう☆☆☆

落ち葉や木の実で遊ぼう！

秋晴れの自然の中を散歩してみませんか？

さわやかな風やさまざまな色の落ち葉や木の実・・・

いつもは急いで通る道にもいろいろな発見があるかもしれませんね。



「落ち葉ふうせん」をつくろう！

- ① いろいろな形や色の落ち葉をビニール袋に入れる
- ② 空気をたくさん入れて口を結びボールにする
- ③ 「落ち葉ふうせん」のできあがり

「松ぼっくりのけん玉」をつくろう！

- ① 松ぼっくりに毛糸を巻きつけてしばる
- ② 反対側の毛糸のはしを紙コップにとめる
- ③ 「松ぼっくりのけん玉」のできあがり

子育て相談室（あかし子育て支援センター内）《TEL 918-5610》

子育てで困っていることなど、気軽にご相談ください

※ 電話相談 (火)～(日) 10:00～12:00 13:00～16:00

※ 来所相談 (火)～(日) 10:00～12:00 13:00～15:00 (要予約)

原則月曜日、第3火曜日は休館 その日が祝日の場合は開館し翌日休館

発行/あかし子育て支援センター(明石市福祉部こども室子育て支援課)

〒673-0886 明石市東仲ノ町6-1 Tel 078-918-5597 Fax 078-918-5617